

プログラム	NEXT 産業創造	必修・選択	選択 必修	単位	—	学期	夏期
科目群	基礎科目	科目名	事業承継起業特論			教員名	亀井省吾/宇都宮竜 司/城裕昭/鈴木宏幸
		(英文表記)	Entrepreneurship through Business Succession				

概要	本講義では、地域中小企業における事業承継を、単なる経営資源の引継ぎではなく、新たな事業機会の創出と企業価値向上を実現する戦略的プロセスとして捉える。具体的には、地域事業承継のケースを素材として、後継者不在という地域企業の課題、承継の意思決定、既存事業の再設計、クラウドファンディングの活用、地域内外の関係者との連携、さらに地域エコシステムを活用した成長戦略について学ぶ。あわせて、Business Ecosystem および Effectuation の理論的視点を踏まえ、受講生が地域中小企業幹部として、自社の事業成長と企業価値向上を牽引するための実践的構想力を養う。							
目的・狙い	本講義の目的は、第1に、地域中小企業における事業承継問題を、単なる存続維持の課題としてではなく、新たな成長と価値創造の機会として捉える視点を身につけることである。第2に、リアルケースの分析を通じて、承継の意思決定、事業再設計、外部資源の活用、地域エコシステム形成の重要性を理解することである。第3に、受講生が自社や地域の実情に即して、持続的な事業成長と企業価値向上につながる事業承継戦略を構想し、実行可能な中期戦略として提示できるようになることを狙いとする。							
前提知識 (履修条件)	組織におけるマネジメント経験があることが望ましい。とりわけ、地域中小企業の経営幹部として、自社の成長戦略や新規事業、事業承継に関心を有する者の受講を想定する。							
到達目標	上位到達目標							
	地域中小企業の事業承継を、成長戦略および企業価値向上の機会として分析し、自社の実情に応じた実行可能な承継・成長戦略を設計できるようになる。また、地域内外の多様な主体との連携を踏まえたエコシステム型の事業構想を提示できるようになる。							
	最低到達目標							
	リアルケースを通じて、事業承継の意思決定、事業再設計、クラウドファンディング活用、地域エコシステム、ならびに Business Ecosystem と Effectuation の基礎的考え方を理解する。							
授業の形態	形態		実施	特徴・留意点				
	録画・オンライン授業		○	ケース講義、理論整理、教員による解説を行う。				
	授業 形 態	講義（双方向）		○	質疑応答を通じたディスカッションを実施する。			
		実習・演習（個人）		○	ケース読解の上、対象承継先の成長戦略設計案を検討する。			
		実習・演習（グループ）		○	グループ討議を実施する。			
その他		-						
授業外の学習	配付するケース資料および関連資料を読み、対象先の事業承継の論点を整理しておくこと。講義後は、議論内容を踏まえ、顧客、提供価値、収益モデル、組織体制、外部連携（地域エコシステム）との関係について振り返り、必要に応じて文献やインターネット等で自己学習を進めること。							
授業の内容	本講義では、リアルケースをもとに、地域中小企業の事業承継を成長戦略として捉える視点を学ぶ。第1回では、地域企業の構造課題、日本の事業承継問題、ベンチャー型事業承継、Business Ecosystem、Effectuation について整理し、ケース分析の視点を導入する。第2回では、ケース対象先の承継意思決定、地域エコシステム、クラウドファンディング活用、事業再設計を扱う。第3回はグループ討議を実施し、第4回では、受講生が対象先の3年戦略を設計し、顧客、価値、収益、組織、エコシステムの各観点から発表する。第5回では、実務的観点と理論的観点の双方から講評を行い、解題講義を実施する。							
授業の計画	回数	内容						
	第1回	オリエンテーション・理論導入（Business Ecosystem、Effectuation）・ケース導入						
	第2回	ケース講義・質疑応答						
	第3回	グループ討議						
	第4回	プレゼンテーション・質疑応答・講評						
第5回	解題講義-地方事業承継から地域イノベーションへ							
教科書・教材	ケース教材（配布）							
参考文献	サラス サラスバシー『エフェクチュエーション：市場創造の実効理論』碩学舎,2015.							
成績評価	成果発表(60%)、討議参加(40%) 3回以上の欠席は認めない。							